

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<p><b>つくしちゃんとおねえちゃん</b> 福音館書店 いとうみく/作 1, 320円</p>	<p>頭がよくて、計算もピアノも上手なおねえちゃんは、つくしの自慢です。ときどき意地悪もされるけれど、落とし物を探してくれたり、ドッチボールの練習につきあったりしてくれます。お祭りに一緒に連れてって欲しかったのに、「ダメ」と言われてしまったつくしは・・。</p>	<p>自慢の姉に対する妹の様子がよく分かります。ちょっぴり嫌に思ったり、とても嬉しく思ったり・・。お姉ちゃんが泣いていた時、つくしはどんな気持ちで拾った物を渡したのでしょうか。</p>
<p><b>ばあばにえがおをとどけてあげる</b> 評論社 コーリン・アーヴェリス/文 1, 650円</p>	<p>バアバが笑わなくなったと思ったファンは、「よろこび」探しをします。でも赤ちゃんのクスクス笑いはカンの中には入りません。アヒル池のキラキラをフライパンですくったけれど、消えてしまいます。その話をばあばにすると、とびっきりの笑顔がかえってきました。</p>	<p>ファンが喜びを探し、何とか祖母に届けようとする様子がほほえましい。ファンの一途な懸命さが絵からジーンと伝わってきます。祖母がなぜ「カンも箱も網もいらぬ」と言ったのか考えたいものです。</p>
<p><b>すうがくでせかいをみるの</b> ほるぷ出版 ミゲル・タンコ/作 1, 760円</p>	<p>なぜ「すうがく」が好きなのか、主人公と一緒に考えてみましょう。身の回りの様々な形に触れたり、曲線を探したりするのは楽しそうです。身近なものにたくさんの数学が潜んでいることに気づくことでしょう。絵を見ながらいろいろな「数学」に出会ってみましょう。</p>	<p>多角形、フラクタル、同心円、曲線、集合といった数学に関連することを、身近なものを通して学習できます。わかりやすい絵とともに、数字だけではなく、形や軌跡にも自然と触れることができる本です。</p>
<p><b>おすしやさんにいらっしやい！ ～生きものが食べものになるまで～</b> 岩崎書店 おかだだいすけ/文 1, 760円</p>	<p>キンメダイ・アナゴ・イカがお寿司になるまでを紹介しています。まず、生き物を観察してみましょう。魚を下から見たり、内臓を取り出すとどうなっているかがわかったりします。クイズにチャレンジしながら読むと楽しさも増します。おいしいお寿司の秘密を知りましょう。</p>	<p>食べ物になるまでを視点を工夫して紹介しています。外観から見た生き物について知り、次に内臓の様子を具体的に提示。知らない世界に引き込んでいます。食べ物の大切さを自然と学ぶことができます。</p>

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<b>みんなのためいき図鑑</b> 童心社 村上しいこ／作 1, 320円	田之上嵐太こと「たのちん」の前に、保健室登校をしている加世堂さんが描いた「ためいきごぞう」が現れました。そこで、たのちんたちが研究のテーマにしたのは「ためいき」。小雪と加世堂さんの気もちが交差して思わぬ展開に巻き込まれるたのちんです。	「ためいきごぞう」の登場などで楽しい物語になっていますが、小雪と加世堂さんの深い気持ちが描写されています。コーシロー、七保の様子も合わせて、たのちんの気持ちを深掘してみましょ。
<b>チョコレートタッチ</b> 文研出版 パトリック・スキン・キャリング／作 1, 430円	チョコレートが大好きなジョン。ある日、口に触れる物全てがチョコレートになってしまって大パニックに。食べる物は水さえもチョコレート味。手袋やコインまでチョコレート化。さすがに困ったジョンは、チョコレートの箱を買ったお店の主人に訴えます。	自分が望んだ通りになった結果が、困ったことの続出に。母親もチョコレートになってしまい、誰にも相手にしてもらえない現実に悲鳴をあげるジョン。ジョンに代わってその原因を考えてみましょ。
<b>111本の木</b> 光村教育図書 リナ・シン／文 1, 540円	インドの村で本当にあったお話。スンドルさんは大理石工場のために土地が荒れていく姿を見て、村長になります。自然を取り戻し豊かな土地を目指して、女の子が生まれると 111 本の木を植えることを実践します。どんな結果になったか、想像しながら読みましょ。	実際の話の中に、自然保護、ジェンダー、水の確保など、生活に欠かせない重要なポイントを示した本です。易しいお話を通して、何が大事かを考えるきっかけになることでしょう。低学年から考えさせたい課題です。
<b>この世界からサイがいなくなってしまう</b> <b>～アフリカでサイを守る人たち～</b> 学研プラス 味田村太郎／文 1, 540円	世界には5種類のサイがいること、日本にもサイがいたことなど、サイについて詳しく紹介しています。しかし、今、サイは「密猟」のために絶滅の危機となっているのです。どうサイを救えばよいのか、南アフリカを中心にした様々な取り組みを著者は伝えます。	サイの歴史や生態など、記者の味田さんが取材したことが分かりやすく書かれています。サイを守るための取り組み、それに関わる人々の気持ち、サイを守るためにどうしたらよいかを一緒に考えてみましょ。

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<b>リンゴの木を植えて</b> ポプラ社 大谷美和子／作 1, 650円	祖父母と同居するみずほは、祖父の話になると何だかよそよそしい両親に不満を感じるようになりました。その理由を知り、今度は祖父の考えに反発もします。でも、祖父の生き方や周囲の人々の交流を通して、最期を迎えるあり方を考えるようになります。	「死」は誰にでもおとずれます。死の迎え方を譲らない祖父と、家族の対応やその時の気持ち、みずほを通して具体的に展開します。物語を通して、どういう生き方を望むかを考えたいものです。
<b>風の神送れよ</b> 小峰書店 熊谷千世子／作 1, 650円	優斗の住む地区では「コト八日」という年中行事があります。その行事を3日後に控えた日、突然の凌の怪我で優斗が頭取(リーダー)を務めることとなります。覚悟を決めて頭取に挑む優斗を地域の人々が支えます。高橋さんと孫の宇希も気になる存在です。	地域に伝わる子どもが主役の行事を通して、成長する優斗の姿を描きます。他人ごとで積極性もない優斗が、イヤイヤですが頭取となり活躍します。仲間の航、芽衣、柊、波留、宇希の変容ぶりにも気をつけたいものです。
<b>ぼくの弱虫をなおすには</b> 徳間書店 K・L・ゴーイング／作 1, 760円	5年生には絶対になりたくないゲイブリエル。フリータの強制的ともいえるやり方で、徐々に苦手を克服していきます。意地悪なデュークに対応するにはどうしたらよいか、ゲイブリエルの奮闘が続きます。けなげにチャレンジする様子に思わずエールを送りたくなります。	極端なほど怖がり屋のゲイブリエル。蜘蛛にも地下室にも怖さを感じます。そんなゲイブリエルと克服作戦を実施するフリータ。二人のやり取りと周囲の人々の温かい見守りもしっかり読みたいものです。
<b>捨てないパン屋の挑戦 ～しあわせのレシピ～</b> あかね書房 井出留美／著 1, 430円	「捨てないパン屋」を目指した田村さんの奮闘記。大学では、環境問題を研究していた田村さん。パン屋には見向きもしないで、自然や山のガイドをしたり、モンゴルで学んだりしていました。そんな田村さんが家業のパン屋になり、自分が描くパン屋に没頭します。	田村さんのパンにこだわる姿勢は、半端ではありません。そして、パン屋をどう運営したらよいかについてもトコトン考えます。環境問題も合わせて、田村さんから学ぶことがたくさんあることでしょう。